

新着情報

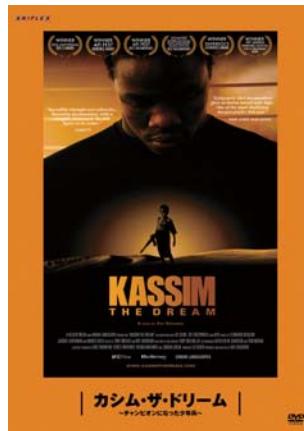
イチオシ!

D VD

『カシム・ザ・ドリーム～チャンピオンになった少年兵～』

国際ボクシング連盟ジュニア・ミドル級チャンピオン、カシム・オウマを追ったドキュメンタリー。カシムは6歳で誘拐され、ウガンダ国民抵抗軍の少年兵として強制的に大量虐殺の訓練を受けた過去を持つ。無断で軍を抜け出し、試合に出場するために渡米、政治的保護を求めて永住権を得た彼は再び故郷の地を踏むのだが――。ウガンダやコンゴ民主共和国などでは、現在でもLRA(神の抵抗軍)などの反政府武装組織が子どもたちを誘拐しては少年兵へと仕立て上げ、その数はこの20年間で3万人に上るともいわれる。過去の悲劇として見過ごすべきではない、現在進行形の問題を改めて考えさせられる作品。日本未公開ドキュメンタリー映画を紹介する「松嶋×町山 未公開映画を観るTV」DVD化シリーズ第3弾。

2009年／アメリカ／87分
監督：キーフ・デヴィッドソン
＊アニメーションよりDVDが発売中(2,940円・税込)



© BELIEVE MEDIA / URBAN LANDSCAPES PRODUCTIONS 2008 ALL RIGHTS RESERVED

B BOOK

『子どもが主役で未来をつくる 紛争、貧困、環境破壊をなくすために 世界の子どもたちが語る20のヒント』

紛争、貧困、環境破壊、差別。この世界には、子どもたちが直面する数々の問題がある。彼らが置かれている状況はあまりに過酷で、日本にいる私たちは「できることは何もない」と思ってしまいがち。しかし、たとえ厳しい生活環境にあっても、世界中の子どもたちは希望を持って生きている。医者になる夢を持ち続けるイラクの少年や、学校の先生になって人の役に立ちたいと願うバングラデシュの少女――。本書は、20カ国の子どもたちがどのような状況で暮らし、そして、どんなチャレンジをしているかを“子ども目線”で取り上げる。さらに、読者一人一人が何ができるかを具体的に紹介し、行動を起こすためのヒントを与えてくれる一冊。



小野寺愛・高橋真樹 編著
ピースポート 編
合同出版
1,470円(税込)

この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

E EVENT

『世界エイズ孤児デーキャンペーン写真展 「ekilooto of Uganda～HIVと共に生まれる～」』

ウガンダのHIV／エイズの状況やエイズ孤児の姿を伝える写真展。「ekilooto」とは、ウガンダの言葉で「夢」。HIV／エイズで親を失い、貧困や差別、偏見、教育格差といった多くの困難の中、エイズ孤児たちはそれぞれ夢を持ちながら懸命に生きている。5月7日の世界エイズ孤児デーに合わせて行われるこの写真展では、トークショーも開催予定。撮影は、2009年日本ドキュメンタリー写真ユースコンテスト大賞を受賞したフォトジャーナリストの安田菜津紀さん。

日時：5月17日(火)～31日(火) 11時半～20時(無休)
会場：BODY WILD Under wave原宿本店(東京・原宿)
URL：www.plas-aids.org/
問：エイズ孤児支援NGO・PLAS
TEL：050-3627-0271

日時：6月28日(火)～7月10日(日) 10時～18時(月曜休館)
会場：JICA地球ひろば(東京・広尾)
URL：www.jica.go.jp/hiroba/
TEL：03-3400-7717

B BOOK

『西アフリカの教育を変えた 日本発の技術協力』

サハラ砂漠の南に位置する内陸国ニジェールは、教育政策の不足や財政の行き詰まりなどから教育環境の整備が進まず、2004年の初等教育就学率は52%と世界最低水準。さらに、貧しい家庭にとって貴重な労働力である子どもを親が学校に行かせたがらないなど、問題も多かった。そこで04年に始まったのがJICAの「みんなの学校プロジェクト(住民参画型学校運営改善計画)」。保護者や先生、地域の住民たちが望む学校づくりを“みんな”で実現させ、プロジェクトを成功に導いた道のりを同プロジェクトの初代チーフアドバイザーを務めた原雅裕氏が振り返る。JICA研究所プロジェクトヒストリーシリーズの第3弾。



原雅裕 著
ダイヤモンド社
1,575円(税込)

この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ